

はれと

6
2025 June
vol.298



直売所出荷者にインタビュー

表紙: 邑久リーガース JA共済ジュニアカップ優勝! 最高の仲間たちとともに!

8月号
表紙写真募集中!

テーマ
「自慢のペット」

詳しくはP17へ

農を担う
黄二農家 伏見 正彦 さん
牧石地区……………10ページ

今月の折り込み

2025年度 タキイ秋まき家庭用種子
2025年6月号カタログショッピングチラシ

ほか



出荷店舗 JA岡山農産物直売所はなやか東店、瀬戸内店、中央店

たにぐち ひかる
谷口 晃さん / 直売所出荷歴 25年 農業歴 50年

栽培地区:山南地区
出荷品目:ロメインレタス、ほうれん草、キュウリ、スイカ など約20品種
出荷頻度:毎日出荷

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		ロメインレタス									
			キュウリ								
ほうれん草			スイカ								ほうれん草

- 直売所出荷を始めたきっかけは？
親戚がほうれん草を作っていて、手伝いに行くことがありました。しばらくして、自分自身でほうれん草の栽培をすることになり、丁度そのころ、JAの直売所ができて出荷を始めました。
- 直売所に出荷して良かったことは？
お客様がおいしいや良かったと言ってくださることが、やっぱりうれしいです。お客様が喜んでもらえるものを今後も作り続けることが、手に取ってもらえることにもつながると思います。
- 直売所に出荷するうえでこのこだわりは？
ほうれん草は、形を整えるため、丸葉を4枚必ず取り、束ねる際、束の中心が高くなるように真ん中に背の高いものを、端に小さいものが来るようにしています。出荷前には、水分たっぷりのシャキツとするものを出荷しています。
- 出荷を検討している方にメッセージ
野菜作りは、土壌が大切です。野菜と対話しながらどの成分が足りないかを把握して調整しながら栽培してほしいです。また、値決めをするときは、新聞の市況欄の高値を確認したり、県内のスーパーを3軒ほど見て回って決めてほしいなと思います。

出荷店舗 JA岡山農産物直売所はなやか一宮店、中央店、東店、瀬戸内店

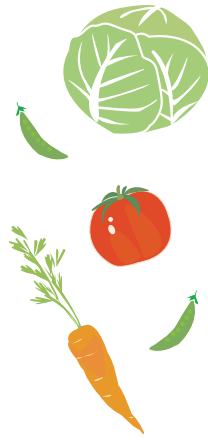
すなた よしひろ
砂田 芳宏さん / 直売所出荷歴 19年 農業歴 20年

栽培地区:一宮地区
出荷品目:パンジー、ピオラ、ペチュニア、マリーゴールド、野菜苗 など
出荷頻度:週に1回～2回(花苗・野菜苗)、2・3日に1回(夏野菜など)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	花苗・野菜苗						花苗・野菜苗				
イチゴ				野菜類					イチゴ		



- 直売所出荷を始めたきっかけは？
気軽にいつでも出荷ができることがいいなと感じ、出荷を始めました。
- 直売所に出荷して良かったことは？
お客様から直の声が聞けることです。「新鮮で、育ちが良い」と言われるとやりがいを感じます。
- 直売所に出荷をしていて印象に残っていることは？
女性部活動の寄せ植え教室の講師をした時に「直売所で花を買って寄せ植えを実際にやってみたよ」と声をかけていただいたことは、印象に残っています。
- 出荷するうえで気を付けていることは？
苗の背の高さを揃えたものを並べるなど、見た目にも気を配っています。
- 出荷を検討している方にメッセージ
売れると楽しいし、やりがいを感じるので、迷わずに出荷したほうが良いと思います。



直売所出荷者にインタビュー

JA岡山の直売所には、毎日約3,000人の方が、新鮮な野菜・果物・花卉・加工品を求めて訪れます。
今回は、当JAの直売所に出荷されている生産者を紹介します。
当JAでは管内5か所の直売所を「地産地消」の拠点に位置づけ国産国産を進め、地元で採れた新鮮な野菜や果物、花卉を届けます。



出荷店舗 JA岡山農産物直売所はなやか中央店

おおその なりゆき
大園 斉幸さん / 直売所出荷歴 13年 農業歴 25年

栽培地区:備南地区
出荷品目:トマト、ミニトマト、キュウリ、オクラ、ほうれん草 など8品目
出荷頻度:基本的には、毎日出荷

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トマト、ミニトマト							トマト、ミニトマト				
キュウリ							キュウリ				
			オクラ					ほうれん草			

- 直売所出荷を始めたきっかけは？
何か良い出荷方法がないか考えていたころ、JA職員から直売所出荷をすすめられて興味を持ち出荷会員になりました。
- 直売所に出荷して良かったことは？
お客様の声をより身近に聞くことができ、売り上げも好調でやりがいを感じるところです。他にもいろんな品種や品目の野菜の栽培に挑戦できることも良かったです。
- 購入者からの声は？
出荷しているときに、お客様から「おいしかったよ」と声をかけられると、うれしいし「また頑張ろう」と思います。新鮮でおいしい野菜を求めてきてくれる方々の期待に応えたいです。
- 一日の出荷の流れは？
野菜の種類に応じて、前日や当日の朝に収穫と梱包を行います。開店前後に出荷したあと、ほ場に帰り、かん水やハウス管理などの栽培管理をするといった流れです。
- 出荷を検討している方にメッセージ
自分自身で食べてみておいしい農産物は、評価も高くよく売れるので、一緒に品質の高いものを出荷して、お客様にとってより良い直売所にしていきましょう。

誇りを持って作り続けている 黄ニラをたくさんの人に届けたい

伏見 正彦さん

牧石地区：黄ニラ農家

「ふしみ まさひこ」昭和32年生まれ。㊟黄ニラ部会部会長
家族は、妻と2人。趣味は、カラオケ。生産部会のメンバーや同級生と休日に楽しんでいる。
座右の銘は「時間をかけて育てる」



4月9日牧石地区の伏見正彦さん
にお話を伺いました。

安定的に収穫する努力

―就農したきっかけは

元々両親が農業をしており、子どもの頃から手伝いをしていたので、必然的に両親の後を継ぐことは考えていました。

また、農家を継ぐのであれば良いものを作るためにも早いうちから勉強したいという気持ちがありました。

卒業してから一旦は農機具メーカーに就職し、11年ほど努めた後、31歳のときに就農しました。

―就農してからは

引き継いだ時には黄ニラだけでなく



おいしい黄ニラを食べてもらいたい

ニンジン・ダイコンを一年を通して生産していましたが、平成13年より生産品目を黄ニラに特化することになりました。現在は約70㎡で栽培しています。

黄ニラは年間を通じて作れる農産物です。黄ニラに特化する事で、集中的に生産に関しての勉強ができる事が大きな理由です。

―楽しいこと・苦労すること

ニラは太いものが良いとされています。良いニラを作るためにはいつも苦労の連続です。まず、まめに草抜きをすること。理想はほ場に草が1本もない事です。雑草があると土壌の養分をとられ、雑草の根が邪魔をすることにより生育が悪くなります。

また適切な時期を見極めて肥料を与えることも必要です。ただ天候により自分の思うように作業が進まないことは多々あります。

さらに、ほ場での作業に集中しすぎてしまうと出荷準備がおろそかになってしまいます。ほ場の作業や収穫・出荷準備といった仕事のサイクルを自身で上手く組み立てることが大切です。

そうして作った黄ニラを食べていただいた方から「おいしい」と言っていたいたり、「貴重な物をありがとう」と感謝の言葉をもらった時はとてもうれしく思います。

守り続ける

黄ニラブランド

―今後の抱負は

黄ニラ栽培は雨や霜など天候により収穫量が変動するため、日々の仕事サイクルを上手く組み立てることを大切にしたいです。そういった意味でも座右の銘にあげた「時間をかけて育てる」という言葉をいつも心に持ち続けたいと思っています。

そして今後も黄ニラブランドを守り続けていきたいです。「ブランド品の黄ニラを生産している」という自負は作り続けていく上で自信と誇りになっています。

また、黄ニラ部会全体で安定した出荷ができるよう部会長としての責任を果たしていきたいです。

聞き手…JA岡山広報担当



黄ニラへの思いについて語る伏見部会長



収穫後に天日干された黄ニラ

野菜（エンツアイ(空芯菜)）

今月号から野菜担当職員が代わります

茎が空洞のため
「空芯菜(フンサイ)」
とも呼ばれています



営農部指導課
岸野 真美

今月は梅雨の時期となります。気温が高く湿りもあるので、畑の野菜たちもぐんと成長していきます。それとともに雑草も繁茂し病害虫も増えていきます。こまめに畑に行き様子を見て手当をしていきましょう。

夏野菜のトマトやキュウリ、ナスなどは、わき目摘みや摘心・誘引、ウリ科の力ボチャやスイカは人工授粉の適期です。貴重な晴れ間を有効に使い作業をしていきましょう。

●畑の排水対策と中耕

植え付けた野菜の葉や茎が生長するとともに、地下部の根もしっかりと伸びていきます。雨が降り畑に水がたまると根が窒息して傷むので、梅雨どきは排水対策が大事な作業になります。たまった水は溝を切るな

花き（梅雨期）

梅雨 独特な
気象の中での
花の管理



営農部指導課
中川 雄一

●毎年来る 高温多湿の梅雨

気温も上がり、雨が多くて蒸し暑い、一般には嫌われる季節、花の管理にも注意が必要ですが、この時期ならではの良さもあります。

雨の中でも忙しい作業が続く辛い農繁期ですが、自身の子ども頃、雨の中で、紫陽花にデンデムシがはい、水をはった田に投げた苗束をほぐしながら、手際よく植え付けていく光景が好きだったことが懐かしく思い出されます（申し訳ありません）。

この梅雨の時期、実は魅力的な花が旺盛に育ち次々と開花する季節でもあります（資料4）。この時期ならではの注意点と、利点も少し解説します。

●梅雨期の水やり

ゴールデンウィーク前ごろから気温が上がり、日照も強くなって、作物の吸水量がグッと増えてきます。それに伴って生育速度もあがります。ところが、梅雨に入り曇雨天が続くと吸水量が大幅に減ります。吸水量は日照の影響が大きいので、曇雨天の日はとても少なく、土も乾きにくくなります。気を付けないと、水のやりすぎで根傷みを起こすことがあるので、土の水分を時々確認しながら灌水しましょう。

反対に、梅雨の中休みが長くなった時にうっかり水やりを忘れて渇水状態になると後遺症が残ります。

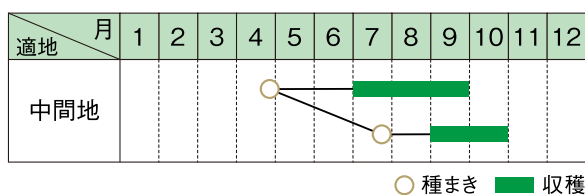
として早急に排水します。そして、雨上がりに土の表面が乾いたら、雨で固くなった土に空気を入れるために中耕を行い、併わせて追肥や除草を行いましょう。

根を健全に維持することは今後の生育に大きく関わってくるので、対策をしっかりと行いましょう。

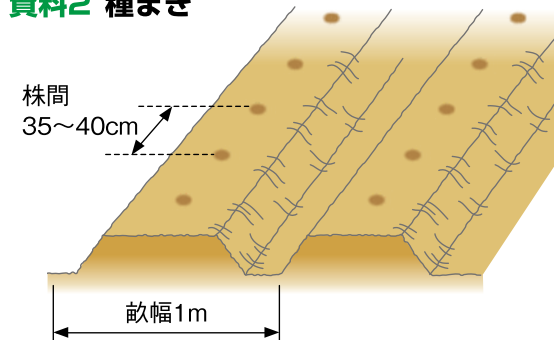
●エンツアイ(空芯菜)の栽培について

エンツアイは、熱帯アジア地方原産の水生植物で多湿の土壌を好み、暑さにも強く真夏の葉物野菜の少ない時期に重宝する野菜です。病害虫の発生も少なく作りやすい野菜です。プランター栽培も可能ですが、土の乾燥には気を付けてください。

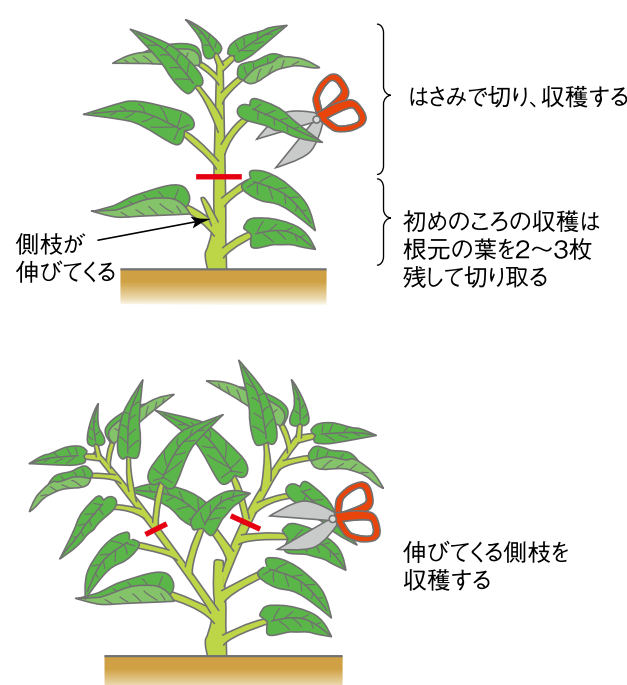
資料1 エンツアイの作業



資料2 種まき



資料3 収穫



○畑の準備

種をまいた後2カ月ほどで収穫ができるので、基肥中心の栽培になります。種まきの2週間前までに、10平方メートルあたり堆肥約20kg、苦土石灰約1kgを施用しよく耕し、幅1メートルの畝を作ります。種まきの1週間前までにJA岡山専用有機肥料等を約700g/㎡施用し、よく混和しておきます（資料1）。

○種まき

エンツアイの種は発芽が遅いので、種子を一昼夜水に浸し十分吸水をさせてから播きます。株間35〜40cmとして、1カ所に3〜4粒ずつ播きます。本葉が2〜3枚出たところで間引いて1本仕立てにします（資料2）。

○栽培管理のポイント

①乾燥防止

夏場の乾燥期には水やりをしつかり行います。株元にマルチや敷きワラをして土壌水分の保持に努めます。

②追肥

肥え切れを起こさないように月に2回ぐらい、10平方メートルあたり化成肥料を約200g/㎡程度追肥します。

○収穫

つるが30cmぐらい伸びたころ、つる先5〜6節の若くて柔らかい部分を収穫します。その後、側枝を伸ばし、同様につる先を収穫します（資料3）。柔らかい葉の部分はおひたしや胡麻和えに、茎の部分はさつと湯がいてから油炒めやスープの具材として食べます。

●病害などの拡大に注意（資料5）

高い湿度だけでなく、中途半端な高温が好きなカビがたくさんあります。多くの植物に発生するうどんこ病や、バラの大敵の黒星病もむしる盛夏期には病勢がやや穏やかになります。目立った病斑が少なくないうちから、病害等の掃除、通気確保と併せて予防が有効です。また、敷きわらやポリマルチで雨の跳ね上がりを防ぐことも病害軽減対策になります。

●バラの病害以外について

四季咲き品種は、5月に開花した後、5枚葉の上で切り戻した葉脇から伸びた枝先に2番花、さらに切り戻した後に3番花と咲いていきます。それぞれの開花後、有機固形肥料など、緩効性の肥料を施用します。梅雨明けからは施肥をやや控え、秋涼しくなったら再開します。肥料の効かせすぎは病害を助長しますので、過剰にならないように。

元気な株は株元から太いシュートが勢い良く伸びます。放置するとほうき状に枝分かれしてたくさん開花しますが、理想的には、分枝前の柔らかいいう

資料4 雨が多い梅雨 魅力的な開花も満載の時期



この他にも、アジサイ、バラ、ペチュニア、サボテン... 多くの花が咲きほこります。

資料5 病害虫にも要注意の時期です



左:産卵に来たユリクビボソハムシ
中:うどんこ病で白化・変形したハナミズキの葉
右:予防が肝心のバラの黒星病

資料6 バラのシュートの摘心



左:シュートの先端が分枝しないこの頃、先を折ります。
中:しばらくすると元気な枝が出ます。
その後やや遅れて蕾が出ます(品種:マリー・ヘンリエッテ)。

ちに先を折っておくとその葉の脇から元気な枝が出ます（資料6）。
○ゴマダラカミキリ
白黒マダラのきれいなカミキリムシがとまっていることがあり、昆虫好きの子どもは喜びます。実は、バラにとっては害虫で、幹に産卵していきます。孵化した幼虫は下の方の幹から喰い込み、バラを弱らせたり枯らしたりします。成虫はすぐに取り除き、幼虫が入った穴があったら、おがくず状の糞を出しますから、ロビンフッドなど、穴に注入するタイプの薬で駆除しましょう。
○ユリクビボソハムシ
ユリではユリクビボソハムシが産卵に来ます。孵化した幼虫は泥の団子のような姿で葉をモリモリ食べますので見つけ次第駆除しましょう。

●苗ものの切り戻し（ペチュニアを例に）

ペチュニアなど、生育旺盛な花壇苗は茎葉が伸長して大きく茂り、湿度の

高いこの時期に通気不良になったり、間延びした枝が見苦しくなりがちです。根元から10〜15cmぐらいの位置で、葉の脇の芽を残して、よく切れるはさみで茎を切り戻します。花があってもとりあえず混みあった枝を切るつもりで散髪すると、寂しくなりますが、梅雨越ししやすく、やがて茂り直します。

この時、鉢植えの場合は、根詰まりしているようなら2回りほど大きい鉢に植え替えます（鉢底に軽石などを入れる排水対策を忘れずに）。同時に緩効性の肥料を増し土に混ぜておきます。

花壇植えの場合も同様に追肥します。

●挿し木の適期

比較的温度があり、乾燥しにくい梅雨期は、挿し木や挿し芽の成功率が高い時期です。気に入ったアジサイやクレマチス、また、切り戻した苗ものの枝を利用するなど、増やしたいものがあつたら挑戦してみましょう。

果樹（ブドウ・キウイフルーツ・柿）

梅雨期は事前に排水路の整備をしましょう



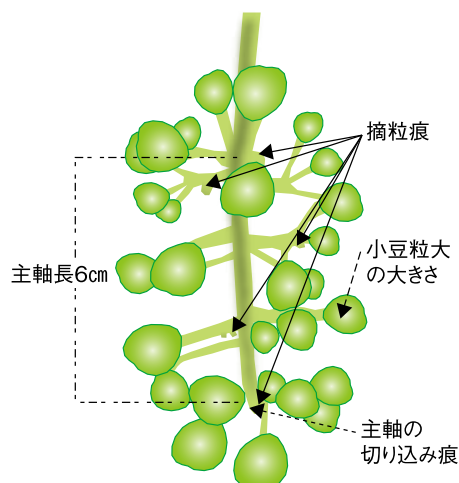
営農部指導課 小野 智寛

今月の主な作業は、モモや梨の袋掛け、ブドウの摘粒、キウイや柿の摘果、ウメ・ビワの収穫などがあります。梅雨期になると降雨が多くなり裂果や腐敗の原因になるので、事前に排水路の点検・整備をしておきましょう。

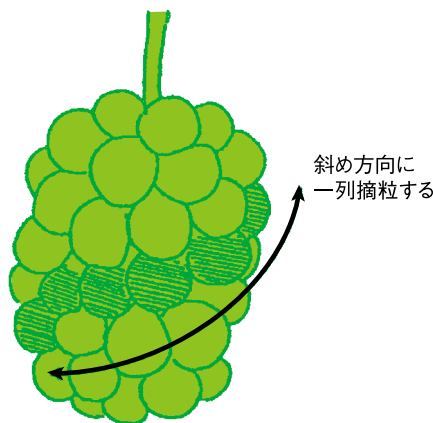
●ブドウの摘粒・ピオーネ

結実後の果粒が小豆大の大きさになり、大小差の判断ができるようになったら1回目の摘粒を始めます。間引く果粒は内向き果粒、小粒、傷果、病虫害被害粒などを優先して間引きます。ポイント、房の中心部を多めに間引き、肩部と先端部はやや軽めにする、と良い房形になります（資料7）。残す

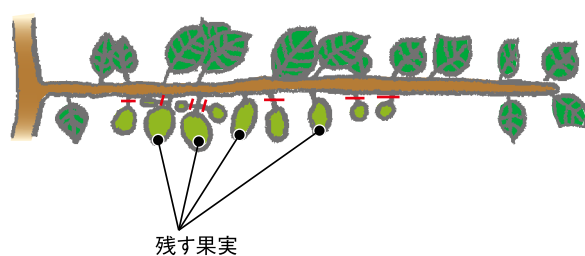
資料7 ピオーネ摘粒程度の目安（35粒程度）



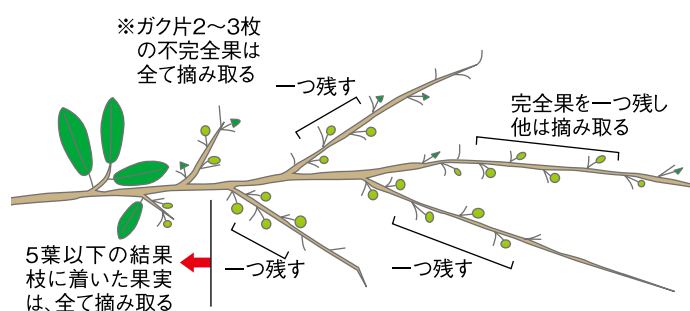
資料8 仕上げ摘粒の例



資料9 キウイの摘果例



資料10 柿の仕上げ摘果例



果粒は35〜40粒程度として、大房にならないようにします（満開後14日以内に終了させましょう）。2回目の摘粒は果粒が肥大し、粒と粒が密着するころに摘粒忘れや混み合った部分を間引きます（摘粒程度は5粒程度）。

・仕上げ摘粒の例

摘粒は果粒肥大を想定して行いますが、遅く行くと摘粒後の穴が塞がらないことや、残す粒を傷つけてしまうことがあります。早く行くと房の内側に粒を挟んだりします。仕上げ摘粒が遅れた場合や予想以上に密着した場合は、斜め一列に摘粒すると房形を損なわず間引くことができます（資料8）。

●キウイフルーツの摘果

開花後、10日ごろから行い7月上旬には仕上げ摘果を行います。目安は5〜6枚の葉に1果程度を着果させると良い果実になります。短果枝（30cm以下）には1〜2果、

中果枝には3〜4果、長果枝（1m以上）には4〜5果程度を着果させます。摘蕾をしていなかった枝では側果は全部摘果します（残しておいても大きくなりません）。

摘果は小果、病虫害果、側果、扁平果から摘果します。仕上げ摘果では基部果や先端果を摘果し、着果程度を調節します（資料9）。

●柿の摘果

柿はたくさんさんの果実ができる年とでない年がある隔年結果という性質が出やすい果実です。摘果することにより、残す果実の位置が特定できるので、その果実を大きくできたり、隔年結果を防ぐことにもつながります。

まず、予備摘果を6月下旬までに行い、生理的落果が少なくなる7月上旬に最終摘果を行います。残す果実は結果枝基部から2〜3番目の横向き果で、ガク片が4枚ある大きな果実を選び残します（資料10）。

結果枝基部から発生した結実枝の果実を摘果することにより、その枝が翌年実をつける枝である結果母子として利用できます。

●植えたい果樹苗木を探そう

6月に入ると早生種のモモや、施設栽培ブドウといった果実が農産物直売所の棚に並び始めます。気になる果物を食べてみて、植えてみたい苗木を今のうちから考えておきましょう。8月ごろに果樹苗木の注文が始まります。注文書の締め切り時期には「何を植えたら良いのか、おすすめの品種は何ですか」という相談が多く寄せられます。おすすめされたものを植えるというのも良いと思いますが、やはり自分がお気に入りの品種のほうが収穫までの期間をより待ち遠しく、栽培管理にも愛情を持って取り組めると思いますので、おすすめさせていただきます。



トマトのうま味を加えた
定番メニュー

豚肉とトマトの しょうが焼き

材料 (2人分)

豚肉(しょうが焼き用など)	200g
タマネギ	1/2個
トマト	大1個
キャベツ	適宜
塩	小さじ1/2
こしょう	少々
小麦粉	適宜
油	大さじ1

●たれ

しょうゆ	大さじ1
酒	大さじ1
みりん	大さじ1
砂糖	小さじ1
おろししょうが	1片(15g)

作り方

- ①豚肉は大きければ半分にカットしておく。タマネギは薄切りに、トマトは8等分のくし切りをさらに横半分にカットする。キャベツは千切りにして水にさらし、水気を切っておく。たれの調味料を合わせておく。
- ②豚肉に塩、こしょうをして、小麦粉を薄くまぶしておく。
- ③フライパンを熱し、油を入れて豚肉をこんがりと色づくまで焼き、いったん取り出す。そのままのフライパンで油(分量外)を足し、タマネギを炒める。しんなりしたら豚肉を戻し入れ、①のたれを入れて絡める。トマトを加えてたれとなじんだら、キャベツとともに盛り付け出来上がり。

レシピ提供 ●料理研究家 和田麻紀子



笑味ちゃん天気予報に 吉本芸人が出演!!

笑味ちゃん天気予報はこの4月から、新たに
みやもとたくみ
宮本大句見気象予報士が担当することになりました。また、新企画として、4月から吉本興業所
属の岡山県住みます芸人“ハロー植田”さんの
出演も始まりました。毎月第二火曜日の出演で、
産地を訪問したり、農作業を体験する企画です。

ハロー植田さんは、真庭市出身でB'zの稲葉
浩志さんのものまねで知られる芸人さんで、4月
はタケノコ掘り体験、5月は田植え体験に挑戦していただきました。

6月の第二火曜日は、いよいよ当組合管内にて出演予定です。ぜひご視聴ください。



気象予報士
宮本
大句見



ハロー植田さん

総務課 広報担当 弘末 彩香

各種媒体で情報発信



オンラインショップ
はなやか
オンライン



Instagram



JAOKAYAMA.OFFICIAL



広報誌「はばれと」
意味

水彩画や油絵を描くときに絵具をまぜあわせて色をつくる板のこと。
特色ある地域の様々な情報をうまく調和させながら、地域と共に歩むという願いがこめられています。